



日本共産党文京区議会議員
まんだち幹夫 通信
 2010年10月29日号 No.166

'みなさんをいつもまんやかに、

区議団控室：5803-1317（直通）
 萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7
 ・fax 3868-8355
 メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》



学校のトイレは和式がほとんど。早く改修を。(写真・三中トイレ)

「文京区予算編成に関する要望書」を提出
57項目の「緊急要望」と14項目の「重点要望」
必要箇所へ予算化します「区長」

決算委員会がすすむ中、並行して作業していた「予算編成に関する要望書」が完成し、22日、区長に要望書を手渡し申し入れしました。

今年の要望書は、来年が区長の改選期であるため、「重点」と「緊急」とで大事な点に絞った形式にしました。子育てについては、認可保育園の増設で待機児童の解消を、三中につづく育成室の増設などを要望。学校教育に関しては、特別教室へのクーラー設置、トイレ、雨漏りの解消、また、高齢者施策では、特養ホームの建設、誘致を求めています。その他、医療・介護、まちづくり、環境や区民本位の区政運営など。予算要望書を受け取った区長は、「必

要なところへは予算化します」と答え、学校の教室の冷房化については、自分も同様と考えている、検討するとの方向を示しました。また、特養ホームの「増設の検討」も改めて約束し、次の介護計画のなかにもどのように位置づけるか考えていると回答しました。

要望書に掲載した項目は、区民のみならず大きな運動しながら、実現のためにがんばっていきます。

**実りの秋。元気な子どもたちと
 夕々に稲刈り参加**

秋の日曜日、「礪川おやじの会」が主催する恒例の稲刈りに参加しました。おとな、子ども総勢70名余が参加、にぎやかでした。

春の田植に参加した子どもたちは、この稲刈りと、12月の餅つきとを含めて楽しみにしています。

子どもたちは実に一生懸命です。鎌で刈り、胸で抱えるようにしてコンバインまで運びます。最後の落ち穂拾いも「一人ごはんにしてお茶碗1杯分だよ」と促すと、いっせいに拾い始めます。その後、サツマイモ掘りをおなかのすくのも忘れて楽しみました。



ごいっしょに、赤旗まつりに参加しましょう
 11月6日(土)は 午前10時
 11月7日(日)は 午前8:45分
 まんだち事務所集合です

20・21日 総務区民委員会の視察で函館に行きました。市役所で市民団体育成の経験を学び、まちづくりセンターや函館の観光行政も勉強しました。寒くなくて、ひと安心。

23日 午後、ポスター貼り地域訪問で町を歩きました。グルメンティー前で民主商工会のみなさんの宣伝に偶然出会い、いっしょに短時間宣伝しました。夜は、共産党の支部会議。今日は新しく入党された2人が参加、ありがとございます。

26日 朝、春日駅頭で宣伝。「まんだち通信」の『号外』を配付。自分のポスターをパネルに貼って掲げながら宣伝しました。「ごころさま!」の声かけに元気が出ます。

まんだち日誌